



公式マスコットキャラクター「トントン」 ©Expo 2027

# 開催まであと1年！ 地球と。咲きに行こう。

開催期間 **2027**  
**3.19** >>> **9.26**

## 市民の皆さんと ともにつくる 横浜市 出展

会場内には、地球にやさしい暮らしや環境とのかかわりを身近に体感できる2か所の横浜市の拠点を紹介します。

また大阪・関西万博で使用された大屋根リングの木材をリユースし、循環型都市の象徴的な取組として発信します。



提供元：2025年日本国際博覧会協会

### GREEN×EXPO 2027とは

瀬谷区・旭区の旧瀬谷通信施設で開催され、世界の花や緑、環境にやさしい未来を紹介する国際的な博覧会です。かつて米軍施設だった区域が、人々が集い、新しい価値を生み出し発信する場へと生まれ変わります。

## 建物空間を活用した発信拠点

未来に向けて挑戦する市民・企業の皆さんとともに、「行動変容体験ゾーン」、「先進技術体験ゾーン」の2つのゾーンを通じて、横浜を目指す循環型の未来のまち・暮らしを発信します。



発信拠点 外観イメージ

建物は、自然と調和する国産の木材を外装に使用し、木目の風合いを生かした印象的なデザインです。

大阪・関西万博のリユース材を活用し、会期後には部材を市内の学校や公共施設で再利用することで、次世代へと継承します。



## フィールドを活用した活動拠点

横浜産植物を活用した美しい花壇、公園愛護会など環境活動に取り組む皆さんとのフィールドづくり、ツアーガイド、ワークショップなど、子どもから大人まで、誰もが楽しめる活動の場を提供します。

来場されるすべての方々に、生き物の命や食の循環を体感いただけます。



活動拠点イメージ

### ウェルカムガーデン

フィールドの入口を彩る、市内産植物などを活用した横浜ならではのガーデンです。

## ゆずが新たな公式アンバサダーに就任！

横浜市出身の国民的アーティスト、ゆず（北川悠仁氏、岩沢厚治氏）のお二人が、開幕1年前の3月19日、GREEN×EXPO 2027を盛り上げる新たな公式アンバサダーに就任し、開幕に向けて2つの取組をスタートしました。



©SENHA

### 「柚子の樹」を植樹

メインゲートをくぐってすぐ、来場する誰もが目にする場所に「柚子の樹」を植樹しました。開演後も公園内に残り受け継がれるレガシーとして、大きな存在感を発揮します。



ゆずのお二人が植樹をする様子

### コラボレーションソング制作

数々の名曲を世に送り出してきたお二人が、2027年のデビュー30周年の節目に、GREEN×EXPO 2027を、そして横浜を大いに盛り上げる、新たな楽曲の制作に着手します！

## 世界の舞台で輝く、ボランティア募集中！



先日募集した「花・緑ガイド」には、募集200人に対し、なんと約17倍の3,500人ものご応募をいただき、「花と緑の魅力を自分たちで伝えたい」という皆さんの想いの強さを実感しています。来場者のご案内や花・緑の管理など、さまざまな役割を通して、GREEN×EXPO 2027の景色と一緒に創り上げる仲間を引き続きお待ちしています。

現在募集中【4月30日(木)17時まで】

EXPO全体 (募集人数) ●運営 ..... 約10,000人  
●植物管理 ..... 約2,000人

### 7月頃募集開始

横浜市出展 (募集人数) ●ツアーガイド ..... 約100人  
●フィールドづくり ..... 約200人  
●プログラム運営補助 ..... 約600人